

事業計画書

【空き店舗・空き床解消事業者】

店舗住所 《出店する店舗の住所》

商 号 《出店する店舗の名称（仮でも可）》

事業者住所 《個人の場合は申請者の住所》

代表者氏名 《個人の場合は申請者の氏名》

電話番号 () ← 申請者の連絡先

担当者氏名 《※法人等の場合》

店舗等開業予定日 令和 年 月 日

1 事業の概要

記入例

(1) 出店の目的、動機について

「記入のポイント」

- 中心街の「この」店舗で「この」事業をやることに対する理由、意欲などを記入し、アピールしてください。
- 審査委員会では、事業の波及性や戦略性、継続性、申請者の事業に対する熱意や積極性を見ますので、補助金の趣旨や審査のポイントなどを参考に、記入してください。

(2) 店舗等の概要

店舗等住所			
貸主	(氏名)		
	(住所)	電話	
開業予定日	令和 年 月 日	経営形態	(個人・法人)
賃貸借契約締結(予定)期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで		
月額賃借料	円	建物の階	階建ての 階
店舗等名称		業種	
店舗等面積(延床面積)	m ²	定休日	曜日
営業時間	前 時 分 から 午後 時 分 まで		
営業の中断	有・無	午後 時 分 から 午後 時 分 まで	
中断の理由			
従業員数	正規従業員 人	パート・アルバイト 人	合計 人
主な取扱商品・サービス			
備考			

(3) 店舗等の改装について

記入例

改装費見込額	4,100,000 円
改装に要する工期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

(4) 必要資格・許認可等の取得状況について

事業に必要な資格・許認可等の名称	取得状況※
飲食店営業許可証	申請中
	取得済(番号等) or 申請中のいずれかを記入してください。

※ 許認可等が必要な事業は、空き店舗・空き床解消事業者本人の許可証、認可証、登録証等の写し（許認可等を申請中の場合にあつては、許認可等を行う機関等に受理された申請書の写し）を添付すること。

2 販売計画

※必要に応じて記入欄の枠を広げてください。次のページにまたいでも構いません。

項目	内容
1 基本コンセプト	「記入のポイント」 ○ しっかりとした事業コンセプトや事業戦略を持っているかを確認しますので、どんな店舗としたいのか、店舗で何をやりたいのかを説明してください。
2 ターゲットとなる顧客	「記入のポイント」 ○ 事業戦略を検討する上で、ターゲットとなる客層やそのニーズについて把握、分析しているかを確認しますので、どういった客層のどういったニーズを想定(対象)とした事業なのかを説明してください。 ○ なぜその層をターゲットとするかなどの理由も交えて記入してください。
3 対応する顧客のニーズ	
4 競合する商品・サービス	
5 店舗の特徴(ユニークさ、話題性等)	「記入のポイント」 ○ 事業(店舗、取扱う商品、サービス)のセールスポイントをアピールしてください。

3 資金計画書

記入例

 (単位：円)

必要な資金	金額	資金調達の方法	金額
1 店舗等改装費 (内訳) 内装工事費 設備工事費 サイン工事費	4,100,000 2,000,000 1,500,000 600,000	1 自己資金	1,700,000
○ 補助対象、対象外に関わらず、店舗の改装に要する費用を記入してください。		○ 自己資金の欄には、事業費全体の額から、借入金、今回申請する補助金の額を差し引いた金額を記入してください。	
2 機械、備品、車両等 (内訳) 冷蔵庫 什器類	500,000 300,000 200,000	2 借入金 (内訳・返済方法) **信用金庫 60回払	2,000,000
○ 改装工事費以外のもので、大きい金額の支出のものを記入してください。		○ 金融機関等から借入がある場合は、記入してください。	
3 開店までに要する 運転資金 (内訳) 食器類 メニュー等印刷物	100,000	3 その他 (内訳) 市補助金	1,000,000
○ 1、2以外で、開店までに必要な経費を記入してください。		○ 今回申請する補助金の金額を記入してください。 例) 市補助金 *****円 ○ 借入金や補助金以外に、寄付金やクラウドファンディングなどの資金調達がある場合は、この欄に記入してください。	
合 計	4,700,000	合 計	4,700,000

※ 別に資金計画に関する資料があれば、添付可とし、提出不要。

4 損益計画書

記入例

(単位：円)

項目	1年目	2年目	3年目
①売上高	15,000,000		
②売上原価	4,500,000		
③売上総利益 (③=①-②)	10,500,000		
④経費合計	6,356,000		
経費	人件費	2,700,000	省略
	賃借料	1,200,000	
	リース料	0	
	広告宣伝費	240,000	
	光熱水費	1,200,000	
	交際費	0	
	消耗品費	100,000	
	⑤減価償却費	216,000	
	租税公課	60,000	
	保険料	100,000	
	支払利息	40,000	
その他	500,000		
⑥利益(所得) (⑥=③-④)	4,144,000		
⑦返済財源 (⑦=⑤+⑥)	4,360,000		
⑧返済額	408,000		
⑨内部留保額 (⑨=⑦-⑧)	3,952,000		

※ 別に損益計画に関する資料があれば、添付可とし、提出不要。

※ 損益計算書（前ページ）の積算根拠や内訳などを記入してください。

記入例

売上高

例) 1日あたり 商品単価@1,000円×販売数50個=50,000円
月あたり 50,000円×営業日数25日=1,250,000円
年あたり 1,250,000円×12月=15,000,000円

売上原価

例) 原価率30% 1日当たり 50,000円×0.3=15,000円
月当たり 15,000円×25日=375,000円
年あたり 375,000円×12月=4,500,000円

経費

例) 人件費（アルバイト） @1,000円×6時間×25日=225,000円 ×12月=2,700,000円
賃借料 賃料 月額 100,000円×12月=1,200,000円
広告料 月額 20,000円×12月= 240,000円
光熱水費 月額 100,000円×12月=1,200,000円
消耗品費 100,000円
減価償却費 店舗改装費 4,100,000円÷19年=215,789円≒216,000円
租税公課 60,000円
保険料 1,00,000円
支払利息 借入金2,000,000円×金利2%=40,000円 ※返済額60回払 月34,000円
その他 備品購入費 500,000円

売上高

売上原価

経費

省略

売上高

売上原価

経費

5 地域貢献について

記入例

(1) 中心市街地活性化のために取り組みたいと考えていることを記入すること。

「記入のポイント」

○ 今回の出店に当たって、中心市街地全体の活性化のために、取り組んでみたいことがあればアピールしてください。

例) イベント等への積極的な参加や、新たなイベントの企画など
まちづくりに関するグループなどへの参加や、新たなグループの立ち上げなど

(2) 商店街のにぎわい創出や環境整備のために取り組みたいと考えていることを記入すること。

「記入のポイント」

○ 商店街の一員として、商店街の賑わいづくりや、魅力的な環境を整備するために、取り組んでみたいことがあればアピールしてください。

例) 商店街主催のイベントの参加や企画など
商店街を盛り上げるための新たな事業の企画など
地域の清掃（ごみ拾いや落ち葉）、除雪、環境美化活動への積極的な参加など

6 自由筆記

開業についての熱意、意欲などを自由に記入してください。

7 職務経歴

これまでの職務経歴（法人にあっては代表者の職務経歴）を記入してください。

年 月	年 月	職務経歴	備 考
	~		
「記入のポイント」			
○ 職務経歴の欄には、会社名（店名）だけでなく、どういった会社なのか分かるよう、簡単な業種や取扱商品（サービス）等の説明も記載してください。			
○ 雇用形態（個人経営、正社員、契約社員、アルバイトなど）も記載してください。			
○ どのような内容の仕事をしていたかについて記載してください。			
例) 飲食店の場合 店長、調理スタッフ、ホールスタッフ など			
	~		